



日時 平成26年2月2日(日) 13:30~16:00
場所 川西市役所 2階 202 会議室
出席者 25名(A班7名、B班5名、C班7名、D班6名)

中央公園のワークショップにご理解とご協力をいただき、有難うございます。
第2回ワークショップでは、「公園のイメージを方向づけよう!」をテーマに、4つの班にわかれ、様々な意見を出し合いました。その内容についてまとめたので、ご覧ください。

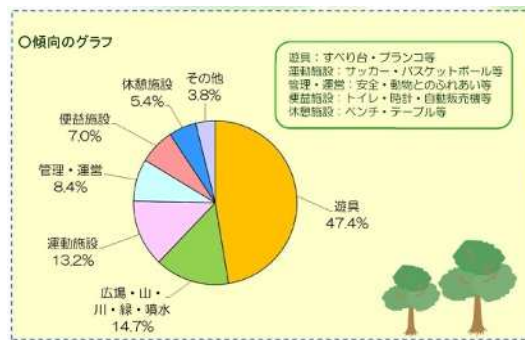
当日の流れ

前回の振り返り



川西市より開会のあいさつがあり、その後、前回のワークショップのおさらいを行いました。その中で、「緑ゆたかな公園」、「多世代が利用、あるいは多世代が交流できる公園」、「シンプルな公園」が、各班で共通の意見となりました。その中で「緑ゆたかな公園」のイメージについては、いろいろな思いがあることを共有しました。

情報提供



(1)小学生のアンケート結果報告
中央公園について、川西市内の小学校 16 校から、1,383 通のアイデアや意見をいただきました。ワークショップの作業をはじめる前に、この小学生のアイデアの紹介を行いました。

(2)情報提供
ワークショップの参加者募集時に寄せていただいた意見の補足説明や参考となる公園(JR尼崎駅近くの潮江緑道公園)など、参考になる情報の提供をしていただきました。



意見交換・発表



グループに分かれて意見交換を行いました。ここでは、公園のゾーニング(公園敷地を機能や用途別にまとめ、大きさや位置関係を整理すること)を考えた後、各ゾーンに必要な施設や植栽などについて、それぞれ意見を出し合いました。どの班も、活発な意見交換を行っていただくことが出来ました。最後に、各班の代表に発表していただき、話し合った内容についていろいろな意見があったことを全員で共有しました。



各班の中央公園に対する主な意見・全体発表の様子

A 班

【ゾーニング】防災広場ゾーン、エントランスゾーン、憩いのゾーン、プレイパークゾーン(せせらぎ遊歩道内の水遊び場との連携)
【植栽】広場は芝生とする。/公園周辺建物への配慮として、緩衝帯となる植栽(高木、低木)を配置する。/戸建住宅敷地には落葉対策が必要。/憩いのゾーンは適度な木陰がほしい。/川西市の豊かな環境を紹介する工夫。/サクラは美しいが管理が大変でもある。
【施設】広場ゾーンの北側にイベントステージを南向きに配置する。/憩いのゾーンをはじめ、各所にベンチを設ける。
【その他】周辺建物への防音対策の依頼。/年間を通して人が集まる賑やかな公園とするためにイベントの企画運営組織が必要である。



B 班

【ゾーニング】広場ゾーン(災害時:防災基地、平時:イベント広場)、森ゾーン(一部プレイパークゾーン せせらぎ遊歩道との連携)
【植栽】広場は芝生とし、避難広場には樹木は配置しない。/森は川西らしい里山のイメージとする。/花壇は隣接する病院の入院患者の役にも立つが、毎日の維持管理が必要なため、可能な範囲で配置する。/騒音防止のためプレイパークを囲むように樹木を配置する。
【施設】防災広場ゾーンに防災設備、トイレ、イベントステージを配置する。/憩いのゾーンをはじめ、各所にベンチを設ける。
【その他】公園の維持管理は、ソフト面を考慮すべき。/イベントは川西まつりや源氏まつりに限定する。/集合住宅や病院の建築計画については、先行する公園計画を知った上で計画すること。



C 班

【ゾーニング】多目的広場ゾーン、エントランスゾーン、子どもスペースゾーン、静かな休憩や緑の体験活動を行うゾーン
【植栽】広場芝生とし、外周部は周辺との景観調和を図るよう高木等の植栽を行う。/せせらぎ緑道との隣接部は、里山に近い樹種(クヌギ、コナラなど)を主体とする。(自然学習の場として利用)/目線レベルでの見通しを確保し、閉鎖的な空間を避ける。
【施設】公園外周をつなぐ幹線遊歩道を設ける(車いすでも通りやすい舗装)。/エントランスは緊急車両に対応した構成とする。
【その他】子どもの遊びスペースの運営には年配ボランティアで組織されている「セーフティガードスタッフ」と連携する方法もある。



D 班

【ゾーニング】エントランス・イベントゾーン、防災ゾーン(芝生広場、花壇)、プレイパークゾーン、桜ゾーン
【植栽】プレイパークと戸建住宅の間には緩衝帯を設ける。/広場は芝生とし、その周囲に高木を植栽する。/桜の樹種はソメイヨシノとし、多少費用がかかっても移植を行うべきである。
【施設】エントランスに屋根付のステージがほしい。/プレイパークや芝生広場にお母さんやお年寄りが休憩できる四阿や、カフェを設ける。(日影の確保)/幼児から小学校高学年までが楽しめる遊具。/他の公園にはない遊具(例:安全面に配慮したボルダリング等)がほしい。/防災用も兼ねて、資材置き場を整備する。
【その他】病院からも広場で楽しく遊ぶ姿が見えるようにする。/他の町に誇れる川西のシンボリックな公園として整備したい。



ワークショップの成果



議題

- ・第1回中央公園ワークショップ(12月15日開催)の意見をもとに、それぞれの考え方について、「中央公園にふさわしいものは何か?」について意見交換を行い、ゾーニングとしてまとめました。その時の主な議題は以下の通りです。
- 緑や自然のあり方(芝生広場、土の広場、ミニ里山、森、さくらの森など)
- 公園でのイベント開催について(イベント内容、防音対策など)
- 遊具の設置について(遊具の種類や数、設置場所など)
- その他意見のあった施設や機能について(花壇、健康遊具など)

A班



B班



C班



D班

